

OPK Beautician Fair 2019 77th

● コンテスト出場について ●

出場選手はモデルと共に次の事項をよく理解し、間違いのないように注意し行動してください。

1. 開催日・時/場所

★開催日…2019年11月11日(月) 開場…11:00a.m. 開演…11:30a.m.

★会場…リーガロイヤルホテル(大阪) 3F 光琳の間 大阪市北区中之島5-3-68 TEL.06-6448-1121

2. 選手・モデルの集合時間/場所

諸事情によりロイヤルホールから光琳の間に変更しました。

★集合場所…リーガロイヤルホテル(大阪中之島) 3F光琳の間のロビー集合後 各種目指定場所へ誘導します。

★集合時間……	A. (イ)一般 ワインディング	10:00厳守
	A. (ロー1)学生 旧ワインディング	10:00厳守
	A. (ロー2)学生 新ワインディング	10:00厳守
	B. 学生 カット	10:00厳守
	C. カラー&カット(ウィッグ) 一般(イ)・学生(ロ) 共に	10:30厳守
	D. (L)プレミアムカット(女性人体モデル)	10:30厳守
	D. (M)プレミアムカット(男性人体モデル)	10:30厳守
	E. MATOMEGAMI(ウィッグ) 一般(イ)・学生(ロ) 共に	10:30厳守
	F. ヘア&メイク(人体モデル)一般(イ)・学生(ロ)共に	9:30厳守
	G. 留袖着付 一般(イ)・学生(ロ) 共に	9:30厳守
	H. 振袖着付 一般(イ)・学生(ロ) 共に	9:30厳守

★集合時間に遅れた場合は、出場をお断り致します。

3. 選手の服装・準備物

★選手の服装…上着は白、下は黒または、紺色。(着付については、競技規定内に明記)

★各種目に応じた用具・道具・着付小物類等。

4. 出場番号の受付

選手は、入場と同時に選手係の指示に従って種目別に出場番号の受付を行なって下さい。

この番号がステージ上での選手の位置となります。尚、受付後は控室からの出入りを禁じます。

●学生種目に関して 当日の選手受付を円滑にする為、例年通り 学生競技のゼッケンNo.は全て事前抽選とさせていただきます。

OPK企画メンバーが厳正を期し、各出場校をランダムにゼッケンを振り分けます。

説明会終了後、名簿と当日に使用するリストバンドゼッケンとウィッグ/着付ボディに貼るゼッケンシールを

お渡ししますので学内抽選をしていただき名簿にゼッケンNo.を書き込み、FAX(06-6261-2288)又は

メール(morita@t-tsubouchi.co.jp)にて事務局までお知らせください。

※リストバンドゼッケンは、一度装着すると貼り直しが出来ない為、11月11日のコンテスト当日まで絶対につけないで下さい。

5. 選手注意事項 (■については減点・失格の対象になります)

- 競技中、モデルは、器材の受け渡しをしても良いが、作品への手助けをしてはならない。
- 競技中、選手同士または観客と話しをしてはならない。
- 競技中、選手同士で用具類の貸し借りをしてはならない。
- 競技中、他の選手に迷惑を掛ける様な言動、又監視委員の指示に従わない時は退場を命ぜられる事がある。
- 競技終了後は、作品に手を触れたり修正はしないこと。
- ◆諸用具の収納具は、各自持参のこと。
- ◆行動は迅速に！係員の指示・誘導には速やかに従うこと。
- ◆表彰式には、モデル同伴、ウィッグを持参し、競技時の服装で臨むこと。
- ◆貴重品は、各自で管理保管すること。
- ◆携帯電話は、選手・モデル共、競技終了迄使用しない、もしくは持たないこと。
- ◆会場内は全て禁煙といたします。
- ◆当日の食事(弁当)は、各自準備すること。ただし客席での飲食は厳禁。
- ◆コンテスト申し込み後のキャンセル、返金は出来ません。
- ◆終了時間は、午後6時頃の予定。
- ◆表彰式の審査発表と同時進行で上位入賞者とジャーナル賞を受賞された方の写真撮影を行いますので係員の指示に従い速やかに撮影場所へ移動してください。

● コンテスト競技規定 ●

A(イ)、(ロ-1)…ワインディング 旧国家試験課題 (一般・学生共通)

【旧国家試験に準ずる】

※ウィッグ使用(本人持参)

※競技時間20分

○ブロッキング無し・オールバックでスタート。(ブロッキングする場合は20分のタイム内で行うこと)

○ブロッキングする場合…毛束を留める際は、輪ゴムを使用。

○ロッドは12mm以下の物を4種類以上、合計60本以上を使用。巻き方は自由。

○ロッドケースを使用すること。(クイックマーケル使用可)

○ペーパーは白色。輪ゴムは自由。ペーパーハウス(ティッシュ式)は、ロッドケースの中かテーブルの上に置くこと。

A(ロ-2)…ワインディング 新国家試験課題 (学生のみ)

【新国家試験に準ずる】

※ウィッグ使用(本人持参)

※競技時間20分

○ブロッキング無し・オールバックでスタート。(ブロッキングする場合は20分のタイム内で行うこと)

○ブロッキングする場合…毛束を留める際は、輪ゴムを使用。

○使用ロッドは、ロッドの中心が10mmから13mm又は13.5mmの太さの異なるロッドを4種類使用したうえで、ショートロッドを含めて50本以上55本以内とすること。

○ロッドケースを使用すること。(クイックマーケル使用可)

○ペーパーは白色。輪ゴムは自由。ペーパーハウス(ティッシュ式)は、ロッドケースの中かテーブルの上に置くこと。

B…基礎カット 新国家試験課題 (学生のみ)

【新国家試験に準ずる】

※ウィッグ使用(本人持参)

※競技時間20分

○事前カットなし。(セニングも不可)

○ウェットスタート。

○セニングシザー、レザーの使用不可。

C…カラー&カット(ウィッグ)

【学生、一般テーマ:フリースタイル】

★今を感じさせるデザイン・技術・カラーとヘアスタイルのバランスなどを審査します。

※ウィッグ使用(本人持参)

※競技時間 カット・スタイリング35分

- ①ウィッグは指定名無し。各自で持参すること。
- ②ウィッグ事前カットは一切不可。(事前のセニングなどもしてはならない)
- ③ヘアカラーリングを施していること。
- ④競技出場前の所定の場所に集合し、ウィッグ監査を受けるものとする。
- ⑤競技はノーブロッキングにてウェットスタートとする。

1.競技規定

- ①カットは総体的5cm以上カットすること。
- ②カットで構成された独自性のあるデザインで表現されていること。
- ③カラーを活かしたスタイルであること。
- ④トレンドを意識したファッショナブルなデザイン表現であること。
- ⑤パーマ・メイク・アクセサリー等は自由である。

2.用具

- ①カッティングはシザー・レザー・セニング・トリマー・クリッパーは使用可。
- ②電源有り。1人・1口1200W以下を使用。(ドライヤー・アイロンなど可)
※会場により、各自、延長コードを持参し、ドライヤー・アイロンのみ使用可。

3.スタイリング剤

- ①自由。(但し、カラスプレー、カラーパウダー、カラークレヨン及びそれに類するものは不可)

4.禁止事項

- ①競技準備時間中及び競技終了後にウィッグに触れること。
- ②ヘアアクセサリ・エクステンション・ピン類・カラスプレー・ラメ類は使用不可。
- ③美容業の消毒衛生に基づき選手は競技中に用具を落とした場合、挙手をして監視委員の指示に従う事。
- ④クロス・タオルは各自で持参。(サロン名・団体名等入ったものは使用不可)
- ⑤クロス・タオルは競技開始の合図後につけること。

5.審査基準

- ①カットで構成された独自性のあるデザイン表現されているのかを見る。
- ②トレンドを意識したカラーリングであるかを見る。
- ③“旬”を感じさせるクリエイティブスタイルであるか見る。
- ④カットラインの綺麗さを見る。
- ⑤カットライン、フォルム(直線的・曲線的)テクスチャー(質感)の綺麗さを見る。
- ⑥カット50%、仕上がり50%で審査します。

6.減点・失格事項

- ①選手同士又は観客と話しをしている場合。
- ②選手同士で道具の貸し借りをした場合。
- ③他の選手に迷惑を掛ける様な言動又は監視委員の指示に従わない時は退場を命ぜられる事がある。
- ④競技終了後、修正を行った場合。
- ⑤競技時間を超過した場合。
- ⑥ウィッグ監査を受けていないウィッグを使った場合。

7.競技完了

- ①ウィッグからクロス・タオルを完全に取り外し、一歩後方に退いた後、手を挙げて行う事。

D-L…プレミアムカット(女性人体モデル)

【テーマ:自由】

★パーマ&カラーを事前に施したレディスモデルにカットとスタイリングによるテーマ性を活かしたヘアデザイン創作。

※女性人体モデル使用(プロモデル可)

※競技時間 カット・スタイリング35分

- ①モデルは女性
- ②パーマ&ヘアカラーを事前仕込みすること。
- ③毛先はブラント状態であること。
- ④競技出場前の所定の場所に集合し、モデル監査を受けるものとする。
- ⑤競技はノーブロッキングにてウェットスタートとする。

★髪の毛等の事前監査あり(トップ約1cm²を2cmカットします。)

1.競技規定

- ①カットは総体的2cm以上カットすること。(フロント、刈り上げ部分は1cm以上カットすること。)
(セニングのみのカットは不可。)
- ②カットで構成されたオリジナリティーのあるデザイン表現されていること。
- ③パーマ&カラーを活かしたスタイルであること。
- ④トレンドを意識したファッショナブルなデザイン表現であること。
- ⑤パーマ・メイク・コスチューム・ネイル・ボディーペインティング等は自由である。

2.用具

- ①カッティングはシザー・レザー・セニング・トリマー・クリッパーは使用可。
- ②電源有り(1人・1口1200W以下を使用。(ドライヤー・アイロンなど可)
※会場により、各自、延長コードを持参し、ドライヤー・アイロンのみ使用可。

3.スタイリング剤

- ①自由。(但し、カラスプレー、カラーパウダー、カラークレヨン及びそれに類するものは不可)

4.禁止事項

- ①競技準備時間中及び競技終了後にモデルに触れること。
- ②ヘアアクセサリ・エクステンション・ピン類・カラスプレー・ラメ類は使用不可。
- ③美容業の消毒衛生に基づき選手は競技中に用具を落とした場合、挙手をして監視委員の指示に従う事。
- ④クロス・タオルは各自で持参。(サロン名・団体名等入ったものは使用不可)
- ⑤クロス・タオルは競技開始の合図後につけること。

5.審査基準

- ①カットで構成されたオリジナリティーのあるデザイン表現されているのかを見る。
- ②カット、スタイリング、パーマ&カラー等テクニックの完成度を見る。
- ③モデルとヘアデザインのマッチング、個性の引き出し、似合わせているか。
- ④ヘアデザインのクリエイティブ性・新規性が盛り込まれているかを見る。
- ⑤ヘアデザインとコスチュームメイクを含めたトータルを見る。

6.減点・失格事項

- ①選手同士又は観客と話しをしている場合。
- ②選手同士で道具の貸し借りをした場合。
- ③他の選手に迷惑を掛ける様な言動又は監視委員の指示に従わない時は退場を命ぜられる事がある。
- ④競技終了後、修正を行った場合。
- ⑤競技時間を超過した場合。
- ⑥モデル監査を受けていないモデルを使った場合。

7.競技完了

- ①モデルからクロス・タオルを完全に取り外し、一步後方に退いた後、手を挙げて行う事。

D-M…カラー&カット(男性人体モデル)

【テーマ:自由】

★パーマ&カラーを事前に施したメンズモデルにカットとスタイリングによるテーマ性を活かしたヘアデザイン創作。

※男性人体モデル使用(プロモデル可)

※競技時間 カット・スタイリング35分

- ①モデルは男性
- ②パーマ&ヘアカラーを事前仕込みすること。
- ③毛先はブラント状態であること。
- ④競技出場前の所定の場所に集合し、モデル監査を受けるものとする。
- ⑤競技はノーブロッキングにてウェットスタートとする。

★髪の毛等の事前監査あり(トップ約1cm を2cmカットします。)

1.競技規定

- ①カットは総体的2cm以上カットすること。(フロント、刈り上げ部分は1cm以上カットすること。)
(セニングのみのカットは不可。)
- ②カットで構成されたオリジナリティーのあるデザイン表現されていること。
- ③パーマ&カラーを活かしたスタイルであること。
- ④トレンドを意識したファッションブルなデザイン表現であること。
- ⑤パーマ・メイク・コスチューム・ネイル・ボディーペインティング等は自由である。

2.用具

- ①カッティングはシザー・レザー・セニング・トリマー・クリッパーは使用可。
- ②電源有り(1人・1口1200W以下を使用。(ドライヤー・アイロンなど可)
※会場により、各自、延長コードを持参し、ドライヤー・アイロンのみ使用可。

3.スタイリング剤

- ①自由。(但し、カラスプレー、カラーパウダー、カラークレヨン及びそれに類するものは不可)

4.禁止事項

- ①競技準備時間中及び競技終了後にモデルに触れること。
- ②ヘアアクセサリ・エクステンション・ピン類・カラスプレー・ラメ類は使用不可。
- ③美容業の消毒衛生に基づき選手は競技中に用具を落とした場合、挙手をして監視委員の指示に従う事。
- ④クロス・タオルは各自で持参。(サロン名・団体名等入ったものは使用不可)
- ⑤クロス・タオルは競技開始の合図後につけること。

5.審査基準

- ①カットで構成されたオリジナリティーのあるデザイン表現されているのを見る。
- ②カット、スタイリング、パーマ&カラー等テクニックの完成度を見る。
- ③モデルとヘアデザインのマッチング、個性の引き出し、似合わせているか。
- ④ヘアデザインのクリエイティブ性・新規性が盛り込まれているのを見る。
- ⑤ヘアデザインとコスチュームメイクを含めたトータルを見る。

6.減点・失格事項

- ①選手同士又は観客と話しをしている場合。
- ②選手同士で道具の貸し借りをした場合。
- ③他の選手に迷惑を掛ける様な言動又は監視委員の指示に従わない時は退場を命ぜられる事がある。
- ④競技終了後、修正を行った場合。
- ⑤競技時間を超過した場合。
- ⑥モデル監査を受けていないモデルを使った場合。

7.競技完了

- ①モデルからクロス・タオルを完全に取り外し、一步後方に退いた後、手を挙げて行う事。

ウィッグC部門・人体モデルD-L・M部門共通のQ&A

Q-1

2～3ヶ月前に、他の大会で使用したモデルは使えないのですか？

A. すべての部門において、テーパーされている状態のモデルであれば当然使えません。カットも競技でありその技を競います。カットの重要性を認識してください。

Q-2

モデルの規定に「ヘアは総体的にブラント状態が確認できる、・・・」となっていますが、セニングやテーパーはどの程度までいいのでしょうか？

A. 毛先はもちろんブラント状ですが、自然な状態のテーパー具合は可とします。ただし、質感調整された毛束がつくられているような状態は減点の対象になります。

Q-3

各部門のモデル規定では、セニングシザーズの使用は事前処理になりますか？

また、もともとセニングシザーズ処理の行われているモデルを帯同してきた場合の処置は？

A. すべての部門において、ブラントカットに近い状態であることがモデルの条件です。従って、セニングシザーズの使用は事前処理となり、セニングシザーズを使用したモデルを帯同した場合は減点になります(最高5点まで)

Q-4

メイクチェックについて教えて下さい。

A. モデル受付後、競技会場に入るまではモデル自身のみできます。競技時間中は選手でなければできません。

Q-5

モデル監査における毛髪の濡らし方は、どの程度ですか？

- A. 始めに乾いた状態(濡らす前)で監査をし、その後、十分に濡らします。
従って、モデルの顔や衣装が濡れないように、シャンプークロス、タオルを十分に用意してモデルに持たせて下さい。

Q-6

モデル審査終了後、モデル自身による拭き取り、ブラシ及びコームでとかすことはいかがですか？

- A. 特に差し支えありません。

Q-7

ダッカールピンを刈布及び技術者の「袖」または「ポケット」に入れた場合は、減点対象となりますか？

- A. 減点対象とはなりません。選手の頭髮以外でしたら、別に構いません。
ユニホームに留めても差し支えありません。ただし、器具を口にくわえるなど衛生的な見地に反する行為は禁止します。

Q-8

モデルに器具を持たせたり、補助的行為をさせることはいかがでしょうか？

- A. 競技中に器具を持たせたり、選手に手渡したりすることは構いませんが、作品への手助けをする行為は禁止します。

Q-9

競技中にシザーホルダー(またはシザーベルト)をしようしてもよいでしょうか？

- A. 清潔なものであれば、使用しても構いません。

Q-10

競技中に2センチ以上カットを行わない選手がいた場合、その選手に対してどのような処置をとるのですか？

- A. 指示された長さ総体的に(C部門5cm以上・DL部門2cm以上・DM部門2cm以上カットを行わない選手の場合は、失格とします。)(ただし、フロント、刈り上げ部分は1cm以上カットすること)

Q-11

カットが終了しスタイリングに入る前に刈布を外してもよいでしょうか？

- A. カットが終了し、スタイリングに入る前に刈毛を取り除くために刈布、タオルを一端外すのは構いませんが、刈布、タオルは競技中、必ず首回りから付けなければ失格になります。

Q-12

ドライヤーの容量は何kwまでですか？

- A. 1200kwまでとし、それ以上のものは使用できません。不審な器具は交換してもらう場合もあります。

Q-13

床にタオル等を敷いて、ドライヤーを置いても良いのですか？

- A. 良いです。
ただし、落としてしまった場合は、手を上げて意思表示をし、監視委員の指示に従ってください。
(他の器具、整髪料等を落としてしまった場合も同様です。)

Q-14

電源等にアクシデントが生じた場合は、どのように対処したら良いのでしょうか？

- A. 競技中の選手自身の器具の取扱い及びウィッグ・モデルの事故は選手の責任となります。
電源のトラブルが生じた場合、すみやかに監視委員に申し付けてください。協議の結果、善処します。

E… MATOMEGAMI (ウィッグ)

【学生・一般テーマ:Brand New Up】プランニューアップ『真新しいまとめ髪』

※競技時間20分

1.競技規定

- ①事前にカーラーなどの仕込みは可。競技前には外します。
- ②競技はブロッキング無しの状態からスタート。

③ヘアアクセサリはヘアスタイルの1/3以内。

④ウィッグへのメイク、アクセサリは可。

2.用具

①ウィッグは各自で持参。長さや色は自由。

3.スタイリング剤

①スタイリング剤は自由。

4.禁止事項

①競技前のスタイリング剤の使用不可。(洗い流さないトリートメントなども不可)

②アウトバストリートメントなども不可。

③付け毛、エクステーション、ヘアピース類の使用は不可。

④カラスプレー、ラメ類は使用不可。

⑤電源使用不可。(コードレスは使用可)

5.審査基準

①テーマに合ったデザインであるかを審査します。

F…ヘアー&メイク

【学生・一般テーマ:フリースタイル】

※競技時間…舞台上にて20分　メイクは楽屋にて仕上げ40分

※女性人体モデルに限る。プロモデル可。

※ウェディングドレス、カラードレス等 可能

★テーマに合ったヘアーメイクであり、モデルと衣装のバランス等トータルで審査します。

○出場者は基本的に、ヘア担当とメイク担当の2人1組ですが1人でも出場可能。

○控室にて監視員の下、40分でメイク担当者(2人1組の場合)が下地からメイクを仕上げてください。

ステージ上では、ヘア担当者(2人1組の場合)がヘアを仕上げてください、

2人1組で出場の選手はラスト3分のみメイク担当者がメイク修正できます。

○舞台上の競技は、ブロッキング無しの状態からスタートします。

○競技前のブロッキング、スタイリング剤塗布、ポイントメイク等の使用は不可。

○ヘアアクセサリはヘアスタイル全体の1/3以内であること。

○ウィッグ、ヘアピースの使用は可能です。

○つけ毛、エクステーションは可。(但しつけ毛のスタイル完成品は不可)

○エクステーションの色、長さ、接合方法は自由ですが、飾りや編込みの施されていないものに限る。

(エクステーションの接合方法として根元の編込みは認めます)

○カラスプレー、カラーチョーク、ラメ類は使用不可。

○スタイリング剤は使用可。

○電源使用不可。(コードレスは使用可)

○クロス、タオル等は、各自で持参。(サロン名等入った物は、使用不可)

○ボディアート・ネイルをされる場合は、当日会場入りするまでに終わってください。控室での仕込みはできません。

G…留袖

※競技時間…舞台上、補整から着付仕上がりまで30分(帯は屏風畳にすること)

※その長さは、ボディの台座すれすれにすること。

1.競技規定

①ボディーにて行う。種類は自由。各自持参

②床から肩先までの高さは、125cm～135cmまでとする。

③高さを測る為のメジャーは、使用して良い。

2.衣裳

①黒留袖、六通袋帯、帯結びは二重太鼓。

②長襦袢の半衿は、塩瀬の白無地。(刺繍・縮緬は不可)

③衿は広衿、バチ衿、どちらでも良い。

- ④ 衿とじは、事前に済ませてくること。
- ⑤ 衿芯は自由。後ろの力布は不可。
- ⑥ 補正は、自由。タオル・綿花など。既製品は不可。
- ⑦ 肌襦袢・裾除け・腰紐・伊達巻又は伊達締め・帯板・帯枕
帯揚げ・帯ヅ・末広 クリップ個数は自由。目盛り付は不可

3.その他

- ① 助手はつけない。衣裳は、風呂敷に包んで舞台に持っていきます。
- ② 1人用の敷物を持参してください。
- ③ 選手の服装は、白のブラウス(店名やロゴマーク入り、Tシャツは不可)、膝が隠れる程度の長さの黒または紺のスカート。(ブーツ・スニーカー不可)
- ④ ウエストポーチ・コーリンベルト、ゴム製の伊達巻などは、使用不可。

4.審査基準

- ① 既婚者礼装にふさわしい、着付けとマナーを審査する。

5.減点の対象となるもの

- ・指定された小物以外の使用。
- ・過度の基準。(合じるし及びマジック、補正付き肌襦袢の使用禁止)
- ・競技時間の超過。
- ・競技の進行を妨げたり、他の参加者に迷惑を及ぼす行為。
- ・忘れ物、貸借等。
- ・その他、各規定に違反する行為。

H…振袖

※競技時間…舞台で、補整から着付け仕上がりまで35分(帯は屏風畳にすること)

※すその長さは、ボディの台座すれすれにすること。

1.競技規定

- ① ボディーにて行う。種類は自由。各自持参
- ② 床から肩先までの高さは、130cm～140cmまでとする。
- ③ 高さを測る為のメジャーは、使用して良い。

2.衣裳

- ① 振袖、六通袋帯、帯結びは自由。
- ② 長襦袢の半衿は、塩瀬の白無地。(刺繍・縮緬は不可)
- ③ 衿は広衿、バチ衿、どちらでも良い。
- ④ 衿とじは、事前に済ませてくること。伊達衿含む。
- ⑤ 衿芯は自由。後ろの力布は不可。
- ⑥ 補正は、自由。タオル・綿花など。既製品は不可。
- ⑦ 肌襦袢・裾除け・腰紐・伊達巻又は伊達締め・帯板・帯枕
帯揚げ・帯ヅ・三重ゴム クリップ個数は自由。目盛り付は不可

3.その他

- ① 助手はつけない。衣裳は、風呂敷に包んで舞台に持っていきます。
- ② 1人用の敷物を持参してください。
- ③ 帯揚げは、いりくとする。帯のヒダ折の為のゴム等は可能。
- ④ 選手の服装は、白のブラウス(店名やロゴマーク入り、Tシャツは不可)、膝が隠れる程度の長さの黒または紺のスカート。(ブーツ・スニーカー不可)
- ⑤ ウエストポーチ・コーリンベルト、ゴム製の伊達巻などは、使用不可。

4.審査基準

- ① 成人式、謝恩会にふさわしい、着付けとマナーを審査する。

5.減点の対象となるもの

- ・指定された小物以外の使用。
- ・過度の基準。(合じるし及びマジック、補正付き肌襦袢の使用禁止)
- ・競技時間の超過。
- ・競技の進行を妨げたり、他の参加者に迷惑を及ぼす行為。
- ・忘れ物、貸借等。
- ・その他、各規定に違反する行為。